

1年次に履修すべき科目

- ・ 心理学概論：後期木曜1限
→学域共通科目，卒業必修でもあります。
- ・ 医学概論（人体の構造と機能及び疾病）：後期
→時間割外になっています。忘れずに登録し，開講情報を注視してください。

☆2年次には公認心理師指定科目が13科目あります。
年次通りに単位修得できるよう学習を進めて下さい。

8

8

「心理実習」受講者数の制限について

- ・現代システム科学域で公認心理師受験資格を取得できるのは、心理学類の学生のみです。
- ・「心理実習」（3年次・通年）は、外部の定められた実習施設で行われるため、受講可能人数に制限があります。
- ・施設数と指導可能な人数に制限があるため、**1学年15名以内**です。
- ・受講希望者が15名を超える場合は、2年次末に、それまでの科目履修状況と成績を踏まえて、「心理実習」受講者を選抜します。

9

9

「心理実習」履修条件・選抜方法

☆公認心理師受験資格のための指定科目「心理実習」の履修に関しては、以下の2つのルールを適用します。

1. 履修条件：「心理実習」を履修できるのは、**2年次末までに開講される公認心理師受験資格のための指定科目15科目の単位を全て取得**している者のみとする。

2. 選抜方法：履修を希望する者が15名を超えた場合は、履修条件**15科目の平均GPAが上位15名まで**の学生の履修を認める。平均GPAの第15位が複数名だった場合は、「臨床心理学概論」と「心理学実験」の2科目の成績によって選抜する。

10

10

「心理実習」履修条件・選抜方法

☆2年次末での選抜によって履修できなくなった学生は、1回に限り、再び履修希望を出すことができます。

☆転学類、留学、休学などの事情によって、履修条件を満たせず2年次末に履修希望を提出しなかった場合には、履修条件を満たした時点で履修を希望することができます。

大阪公立大学現代システム科学域 心理学類 2024.4

11

11